

# 埼玉県支部 冬の研修会



【研修会テーマ】 学びと学生活動発表の鑑賞、会員相互の交流の場

日時 : 2026年3月7日 (土)  
研修会場 : 越谷キャンパス 13号館 13101教室  
参加対象 : 学生、会員  
スケジュール : 13:00~13:30 受付

13:40~14:30 人間科学部 須藤明先生講話  
「犯罪心理学を通して見えてくる well being」  
14:40~15:30 キャリア支援部 中村容部長講話  
「子供達の就職状況について」  
15:40~16:05 アカペラサークル・ハモハモ 発表  
16:15~16:40 JAZZ研究会 発表  
17:00~18:30 懇親会 (越谷キャンパス 学食2階)



埼玉県支部HP

## 〈講話講師のご紹介〉

人間科学部 すとう あきら 須藤 明 先生



〈略歴〉  
1982年4月 家庭裁判所調査官補として東京家裁に採用、2年後に家庭裁判所調査官に任官  
以後、各地の家庭裁判所、裁判所職員総合研修所(教官, 研究企画官)などで勤務  
2010年4月 駒沢女子大学人文学部心理学科教授  
2022年4月 文教大学人間科学部臨床心理学科教授~現在  
※2025年4月から同臨床心理学科長を兼務

〈専門〉  
犯罪心理学、家族心理学 (公認心理師、臨床心理士)  
〈主な社会活動〉  
日本司法福祉学会会長、日本犯罪心理学会理事、日本公認心理師協会司法犯罪分野委員、埼玉県公認心理師協会会長、埼玉県いじめ問題外部専門委員、埼玉県児童虐待重大事例検証委員会副委員長、さいたま市スクールカウンセラー・スーパーバイザー等  
〈研究活動〉  
心理学が刑事裁判にどのような貢献ができるのか、心理鑑定の実践を通じて研究するとともに、司法への心理学やソーシャルワーカーの関与について国際比較も行っている。  
〈主な論文や著書〉  
・ 刑事裁判における人間行動科学の寄与, 日本評論社, 2018年2月 (編著)  
・ 少年非行の実務と情状鑑定から見た外国人少年の現状と課題, 罪と罰56巻3号, 6-18, 日本刑事政策研究会, 2019年6月 (単著)  
・ 少年犯罪はどのように裁かれるのか, 合同出版, 2019年7月, (単著)  
・ クライアントと臨床家の交叉する視点を見つめて, 臨床心理学第24巻2号, 2024年3月, 183-188 (単著)  
・ 社会調査と要保護性, 季刊刑事弁護120, 2024年10月, 111-116 (単著)  
・ 学校関係者のための非行心理学入門, 金子書房, 2025年10月 (単著)

キャリア支援部 なかむら よう 中村 容 部長



1965年生まれ (60歳)、宮城県仙台市出身  
文教大学情報学部広報学科を後、ケーブルテレビ放送局へ入社し地域情報番組を担当  
1993年に文教大学事務局へ転職し、湘南校舎教務課 (現教育支援課) 配属  
2002年から湘南校舎就職課 (現キャリア支援課) で約10年間学生の就職支援を担当  
この間にキャリアコンサルタント (国家資格)、産業カウンセラー資格等を取得し、法政大学社会人大学院修士 (経営学) 修了  
生涯学習課課長補佐、総務課長を経て、現職はキャリア支援部長

## 〈発表サークル〉

アカペラサークル・ハモハモ

～ 当日のお楽しみ ～



JAZZ研究会

【演奏曲】 ・ One Note Samba  
・ When You Wish Upon a Star ~星に願いを~  
・ I Got Rhythm

<https://forms.gle/7uhGFh8WwWhzWdkH9>

アンケートへのご協力を  
よろしくお願いします

私たちJAZZ研究会は、1~4年生51名で毎週2回活動しています。JAZZって何だろう? と思いますよね。実はカフェやCM、BGMなど、私たちの生活の中で多く使われていて、オシャレでカッコいい曲です! 今回はそんな中から、様々なジャンルのJAZZ曲をお届けします!

